

## ヨコハマ市民まち普請事業 第一次提案書



- 注1) 3号様式はページを増やさず、必ず2ページ以内でまとめてください。  
 注2) 3号様式は市民に公開しますので、個人が特定できる情報は記入しないでください。  
 注3) 添付資料は位置図、現況写真、活用イメージ図、その他資料、各A4版1ページ、余白15mm以上としてください。

提案グループ名 (25字以内)	おもいやり隊
現在の主な活動 内容・活動実績	今年2月から唐沢・中村でママ・マルシェを行い、買い物困難な地域の皆さんが自宅のそばで買い物できる機会を提供しています。また、買い物に出るのが難しい方のために、買い物代行やクリーニング集配サービスを行っています。また、独居の方の話し相手となり、子連れのお母さんでも活動に参加できるようにしています。
提案場所	南区中村町2丁目
提案名 (25字以内)	世代を超えた集いの場にするための拠点づくり
提案する施設（どのような施設の提案ですか）	<p>■銭湯を改修し、銭湯の営業が始まる前までの時間を中心に、世代を超えた地域の皆さんに喫茶・軽食のサービスができるサロンのような場所にする。</p> <p>そのために、ミニキッチンがあるカウンターを設置し、もともとあるソファの修繕をして、居心地のよい空間を作る。</p> <p>■女性用脱衣場にキッズコーナーを作り、常設的な子育て広場を開催。男性用脱衣場に将棋などを楽しめる娯楽スペースを作る。</p> <p>■さらに、入口にある既存の下駄箱を外し、駄菓子販売する作り付けの棚を整備して、夕方学校から帰ってきた子供たちの気軽に立ち寄れる駄菓子屋さんにしていきたいと考えています。</p> <p>■また、現在行っているママ・マルシェを定期的に行い、地域の方の買い物支援の拠点にもします。店内に作り付けの棚を置いて平日常設をしていきたいと考えています。</p> <p>■入口の下駄箱を外し、壁面のスペースを有効活用するためにも、作り付けの棚を設置して、地域の方の手芸などの作品を展示し販売します。</p> <p style="text-align: right;">整備費用の概算額：約 500 万円</p>
活用イメージ（提案する施設でどのようなことを行いますか）	<p>■地域の人や情報の交流・発信拠点であった公衆浴場の一角を借りて、高齢者だけでなく地域の方々が気軽に集え、そこで食事をしたりお茶を飲んだりして楽しみます。イベントとして、コンサートや落語なども企画して、地域の文化の拠点としても活用します。</p> <p>■介護予防日常生活支援総合事業「サービスB」も活用し、此処を拠点に高齢者の買い物代行もしていきます。</p> <p>■夏休みなど学校が長期の休みになる時期は「寺子屋」的な場所として、退職教員などを募集して子供達の学習の支援もしていきます。</p>
提案の背景（なぜ）	■中村地区は人口が減少していますが、65歳以上の高齢者は増加して

<p>提案をするのか、地域のニーズや課題、生かしたい地域の魅力等に触れて説明してください)</p>	<p>います。また、地域特性として単身世帯率が非常に高く、地形的な高低差も大きいことが挙げられます。</p> <p>■中村地域ケアプラザ圏域にはスーパーマーケットは一軒もありません。さらに、丘の上地区の唯一の交通機関であるバスは赤字運営で、今年6月以降は減便されることが決まりました。生協の車が入らない地域も多く、介護保険では賄えない外出困難となった高齢者の方に買い物代行などをして、住み慣れた地域で長く暮らせるような支援をしたいと考えました。</p> <p>■また、公衆浴場が多く残る地域であることから、営業前の時間を利用して地域の方の憩いの場となり、活性化に繋がればと考えます。</p>
<p>目指す地域の将来像（提案を実現することで、どのような地域にしたいと考えますか）</p>	<p>■拠点で顔見知りとなった方々が、気軽に挨拶やおしゃべりできるような地域にしたいと思います。また、買い物支援により、地域の高齢者と支援する私たちが顔見知りになることで、地域の見守りとなり、地域の方を地域で助けていけることを目指します。</p> <p>■私たちが高齢になっても、子供世代もこの中村地区で安心して、また誇りを持って暮らせる街にしたい。</p>
<p>整備時の協働（つくるときに連携する仲間や活用する地域資源注4）に触れて説明してください)</p>	<p>■中村地区連合はもとより、地域ケアプラザや外国の子供達の支援をする信愛塾、学校とそのPTAなどとも協働できればと考えています。</p> <p>■現在、中村地域ケアプラザからは買い物支援の必要な利用者の情報提供を受けています。</p> <p>■資金は「サービスB」の補助金のほか、買い物支援利用者からの利用料、ランチやパン販売での収益が見込まれます。またコンサートなどのイベント時に料金を徴収するほか、寄付金も募ります。</p> <p>■バザーも開催し、資金を集めたいと思います。</p>
<p>運営時の協働（運営するときに連携する仲間や活用する地域資源注4）に触れて説明してください)</p>	<p>■中村地区の子育て世代のお母さんたちを中心として運営します。</p> <p>■幼稚園児や小学生を持つ母親世代がコアメンバーなので、その繋がりでもメンバーを増やせればと思います。また、子育て広場を利用してくださるお母さんたちを担い手として募集します。</p> <p>■中村地域ケアプラザの広報紙やフェイスブックを利用して募集。</p>
<p>その他提案について特にPRしたい点を記入してください。</p>	<p>■おもいやり隊を立ち上げる前は、「たまっこくらぶ」というサークルを立ち上げており、フリマやハロウィンパーティーなど、多くの方を動かしたイベントを続けてきました。</p> <p>■今までの経験や人脈も活かしながら、連合やケアプラザの協力も頂いて是非成功させたいと思います。</p>

注4)「地域資源」とは、次のようなものを想定しています。

- |         |                         |                       |
|---------|-------------------------|-----------------------|
| ○「ヒト」の例 | ・地域のPTAから協力を受けられそう。     | ・地域に設計の専門家がいる。        |
| ○「モノ」の例 | ・整備に必要な材料を安く入手できそう。     | ・整備に必要な建設機械を安く借りられそう。 |
| ○「カネ」の例 | ・自治会町内会から資金的な支援を受けられそう。 | ・バザーなどで資金を集められそう。     |

整備場所の地権者等注5)への提案内容及びコンテストに応募することについての説明状況	
説明の相手方	相手方の意見等
中村浴場	まち普請事業の補助を受けて改修等をすることに賛意をいただいています。

注5)土地・建物を所有している、借りている、又は実質的に使用権利を持つ者（会社や行政機関も含む）

記載内容について、次の内容を確認後チェックボックスに✓を入れてください。

- 記載内容は真実であり、虚偽はありません。
- 記載内容に個人情報含まれていません。



**位置図 中村浴場**

## 現状写真



↑ 外観



↑ 入口すぐの下駄箱



↑ 休憩スペース



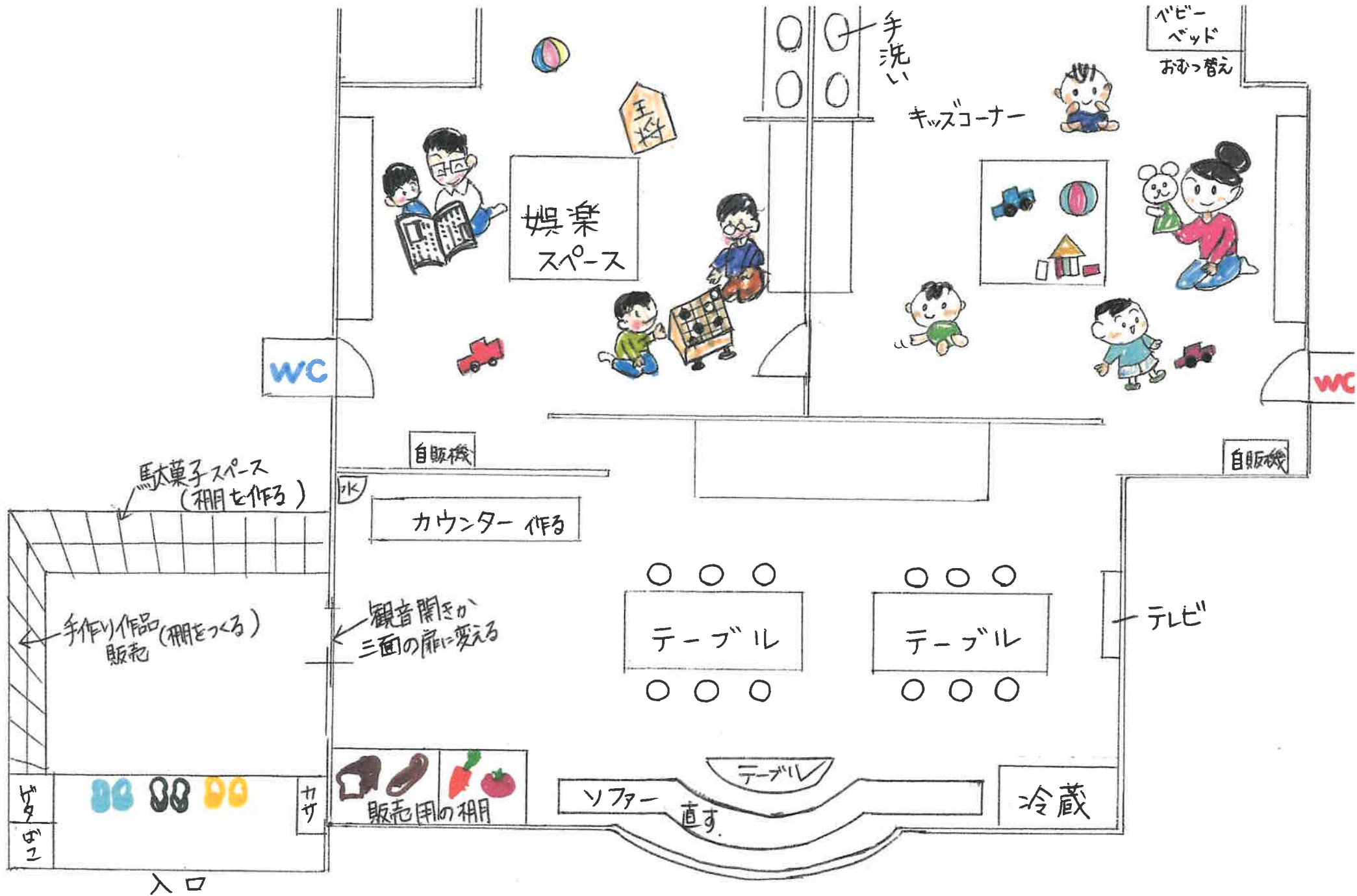
↑ 店内



↑ 男湯脱衣場



↑ 女湯脱衣場



## ママ・マルシェの開催風景及び中村町から唐沢へ向かう急坂

